

アフリカ視察 (4月7日～4月14日)

(トルコ(イスタンブール)経由コンゴ民主共和国・コンゴ共和国三国訪問)



さる4月7日から約一週間の行程で、風間会長は、コンゴ民主共和国及びコンゴ共和国の現地視察を行いました。コンゴ民主共和国のISP国立教員大学内文化教育センター(武道館)やジャパントウン候補地の視察、さらにはコンゴ共和国の政府関係者との面会などを通じ、両国における現状の調査及びJAECAの活動の拠点及びネットワークの構築を行って参りました。

○日本文化教育センター視察

慶應義塾大学環境情報学部の長谷部准教授らと共同で進めておりましたコンゴ民主共和国の日本文化教育センター(キンシャサ:コンゴ国立教員大学内)がついに完成いたしました。風間会長は現地テレビ局と新聞社の取材を受け、視察の様子とインタビューが全国放送されました。日本文化教育センターにテレビの取材が入るのは今回が初めてであり、コンゴ民主共和国全土にセンターの存在を示すことができました。また、現地で日本語を教える慶應義塾大学日本人学生や日本語教員の方たちと、現地での教育について意見交換を行いました。

○コンゴ共和国の歓待

JAECAのジャパントウン構想がコンゴ共和国(コンゴ・ブラザヴィル)政府関係者の賛同を得ることができ、JAECAと風間会長の特集番組が組まれ複数のテレビ局が密着取材で生放送するなど、大変な歓迎ぶりでした。特に教育・医療の分野では政府関係者の依頼により、同国の大手新聞社・建設会社の賛同も得て、学校や病院の新設のため国をあげて取り組む準備に入っております。

○JAECA仮事務所設置

コンゴ民主共和国の首都キンシャサ市内及びコンゴ共和国首都ブラザヴィル市内に仮事務所を設置することが決定いたしました。コンゴ共和国の事務所に関しては、有志の大手建設会社からブラザヴィルにオフィスの開設場所の提供を受けました。

また、コンゴ民主共和国の法務省にてJAECAの現地法人認可手続きも行っております。

トルコ国(イスタンブール)でも事務所設立の準備に入ることが決定しました。



センター内武道館でのテレビ取材



日本文化教育センターの教員スタッフと



コンゴ共和国政府関係者との会談

その他の活動報告

■留学生受け入れに関する協力体制の構築

アフリカからの留学生受け入れに関し、我が国有数の伝統を誇る専門学校「中央工学校」、「山梨県立宝石美術専門学校」、「東京農業大学」との提携が決まり、受け入れ体制ができました。宝石に関して採掘、カットから全国販売までを手掛ける有力企業の参加も決まり、JAECA がそれをサポートする体制も整いました。

■各日本企業との連携構築

教育事業の推進に伴い、インフラ整備に関してゼネコン・輸送・造船等の各日本企業の賛同が得られ、JAECA がサポートする進行体制を準備し構築することができました。

■コンゴ民主共和国大使館での会合（2012年7月）

コンゴ民主共和国大使館にて、ムエンダ臨時代理大使との会合を行いました。ジャパントウン計画の候補地がムエンダ大使より紹介され、参加した教育、医療関係者、弁護士、武道関係者、流通、食品、旅行等の各分野の企業経営者、メディア関係者との幅広い意見交換が行われました。

■在日コンゴ共和国大使館新設

今年3月、コンゴ共和国大使館が広尾に開設されました。今回の現地視察にあたり、準備や当地の案内、取材など全てコンゴ共和国大使館の主導により行われ、成果の大きな視察となりました。

■国際戦略セミナー

今年3月に招かれた国際経済研究所(対外経済貿易大学)主催「国際戦略セミナー」(於:憲政記念館)では、風間会長が JAECA の主旨およびこれからの日本－アフリカ関係について意見を述べ、多くの参加者の賛同を得ました。

■JAECA のネットワークの拡大

今年4月初旬にアフリカ各国大使館へ文書にて JAECA の主旨報告を行い、現時点で数か国の大使から協力の要請を受けております。今後順次各国大使との会合を行う予定です。

■JAECA 公式ウェブサイト

ウェブサイトを開設いたしました。<http://jaeca.or.jp/> または「JAECA」でご検索下さい。

2013年4月23日

JAECA 事務局